



## AE-LPC11U35-MB

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
AE-LPC11U35-MBは、NXP社製マイコンLPC11U35を使用したマイコンボードです。  
USBメモリにファイルを書き込むのと同様の手軽さでプログラムを書き込むことができます。  
EmbeddedArtists社製LPC11U35 QuickStart Boardとソフトウェアおよびピン互換となっております。mbed(オンライン開発環境)による開発を行う場合は、プラットフォームとしてEA LPC11U35 QuickStart Boardを選択してください。

### 製品仕様

#### 搭載マイコン

NXP LPC11U35 Cortex™-M0 Core 48MHz  
8KB RAM, 64KB FLASH, 2KB EEPROM  
USB Device, SPI x 2ch, I<sup>2</sup>C x 1ch, UART, ADC x 8ch, GPIO  
30ピン(15ピンx2列) 2.54mm間隔  
電源: USB micro Bによるバス/パワ給電  
または4.5V~5.5Vを2番ピンに外部から給電  
スイッチ: リセット、プログラム書き込みブートローダ起動  
寸法 20mm x 40mm

製品情報・動作確認用 firmware.bin のダウンロードは

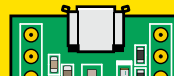


[akizukidenshi.com/catalog/g/gK-12144/](http://akizukidenshi.com/catalog/g/gK-12144/)

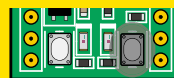
### プログラム書き込み手順



SW1とSW2を押しながら



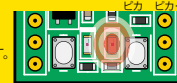
PCとUSBケーブルで接続



SW1を引き続き押ししたまま  
SW2を放すと…

USB Mass Storageデバイスとして認識されます。  
認識後は、SW1を放して構いません。  
USBメモリにファイルをコピーする要領で書き込みます。  
その際、既にファイル(firmware.bin)が存在するので、  
削除してから書き込みます(上書きができません)。  
ファイル名は特に指定はありませんが、英数字を使用するのが  
無難です(リセット後に、自動的にファイル名がfirmware.binに  
変更されます)。  
最後に、USBケーブルを挿し直すか、SW2を一度押しして放し、リ  
セットを行います。  
これで書き込んだプログラムが動き始めます。

動作確認用のプログラムを  
ダウンロードし、上記手順で  
書き込むと、LED3が点滅します。



ピカ ピカ…

PC(パソコン)との接続には、USBmicroBケーブルが必要です(別売)。